

館林市第五次総合計画  
後期基本計画答申書

平成27年8月25日  
館林市総合計画審議会



平成27年8月25日

館林市長 安樂岡 一 雄 様

館林市総合計画審議会  
会長 山 崎 紀 夫

館林市第五次総合計画後期基本計画について（答申）

平成26年12月15日付けで市長から諮問をうけた館林市第五次総合計画後期基本計画について、館林市総合計画審議会条例第2条に基づき、本審議会では慎重に審議した結果、審議結果を十分に反映したものであり、館林市第五次総合計画後期基本計画として適切であると認められるので答申します。

なお、市民も将来のまちの姿である「水と緑と人が輝く共創都市たてばやし」実現のため、行政とともに手を携え、これからのまちづくりに取り組んでいかなければならないと考えています。

このことから、本計画の推進においては、下記の点や審議の過程で出された各部会からの個別意見に十分配慮されることを要望します。

記

- 1 前期基本計画に引き続き、基本構想に掲げた共創の理念のもとに、社会の変化に合わせて、市民と共に英知を結集し、将来像の実現に向け取り組んでいただきたい。
- 2 地方創生については、「市民が安定して働ける雇用環境を創出する」、「若い世代が結婚・出産・子育ての希望をかなえられる環境を整備する」とともに、「全ての市民が安心して暮らせるまちづくりをすすめる」ことにより、「まち・ひと・しごと」の好循環を創出し、館林の特色を生かしたまちづくりを進めていただきたい。

- 3 公共施設等の老朽化対策が大きな課題となる中において、限りある財源を有効に活用するとともに、市有施設の長寿命化等を進め、安全なまちづくりを計画的に進めていただきたい。
- 4 人権尊重や市政情報の提供等に重点をおいた透明性の高い開かれた行政を行い、市民との信頼関係を深めるとともに、地域コミュニティの再生、世代を超えた交流及び地域住民の互助・共助による地域社会づくりを推進し、思いやりと活気あふれたまちづくりを進めていただきたい。
- 5 基本構想及び前期基本計画において答申のあった内容については、引き続き取り組むよう要望します。
  - (1) 将来像「水と緑と人が輝く共創都市たてばやし」の実現に向け、基本構想に掲げた8つの目的を分野横断的に、共創の理念のもと全市をあげて取り組むよう努められたい。
  - (2) 計画の実施においては、これまで築いてきた歴史や文化、また観光資源を十分に活用し、地域特性を生かした特色のあるまちづくりに努められたい。
  - (3) 地方分権・地域主権の推進により地方自治体の責任が重くなるなか、徹底した行財政改革を進め、市民が安全・安心して暮らせるよう最大限の努力を要望する。

## 【個別意見】

### 施策目的01

「良好な環境のなかで、快適に暮らすことができるまちになる」ために、低炭素社会を実現し、地球温暖化を防ぐよう、再生可能エネルギー等の普及促進及び環境負荷の軽減に努めること。また、様々な都市インフラや公共施設の維持管理については、長寿命化を図るとともに、今後の人口減少社会に対応できるよう努めること。

### 施策目的02

「ごみを減らし、資源を生かすまちになる」ために、3R活動を積極的に啓発するとともに、一層のごみ減量化の推進に努めること。

### 施策目的04

「災害に強く、犯罪のない安全安心なまちになる」ために、多くの人に災害に関する情報が伝えられる情報伝達手段を検討すること。また、多くの市民が自助共助の意識を持つことが重要であることから、自主防災組織や防災訓練への参加啓発に努めること。

### 施策目的05

「地域で支えあい、誰もが自立できるまちになる」ために、地域住民との協力体制を充実させ、誰もが地域で自立した生活を送れるよう、医療、福祉、介護などの各分野が連携して地域包括ケアシステムの構築に努めること。

### 施策目的06

「高齢者が生涯はつらつと生活できるまちになる」ために、認知症の方の支えや、高齢者への虐待予防対策については、地域での見守りの支援や連携体制の構築に努めること。また、高齢者が気軽に集まれるような地域での居場所づくりなど、地域への支援に努めること。

### 施策目的08

「互いに助けあい、安心して生活できるまちになる」ために、生活保護世帯及び生活困窮者世帯に対しては、より一層の自立支援と生活支援に努めること。また、地域と情報交換を行い、連携を深めながら支援に努めること。

#### 施策目的10

「適切な医療を受けることができるまちになる」ために、かかりつけ医などの地域に密着した医療機関を有効に活用しながら、地域の中核である館林厚生病院の医師を確保するとともに、市域を越えた医療の連携体制の構築に努めること。

#### 施策目的11

「子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる」ために、子どもの健全育成への積極的な支援を引き続き実施するよう努めること。

#### 施策目的12

「心身ともに健康で確かな学力を身につけた子どもが育つまちになる」ために、子どもの道德教育を積極的に推進するよう努めること。

#### 施策目的16

「地域性に応じた土地利用ができていくまちになる」ために、コンパクトシティを積極的に推進し、今後の人口減少社会に応じた都市インフラの効率的な整備活用に努めること。

#### 施策目的17

「まちなかににぎわいがあるまちになる」ために、空き店舗等の利活用に関する施策を推進し、まちなかににぎわい創出に努めること。

#### 施策目的18

「人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる」ために、幹線道路や橋梁などの重要な都市インフラについては、老朽化対策や長寿命化対策などの維持管理に努めること。

#### 施策目的21

「事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる」ために、個人事業者への積極的な支援の実施に努めること。

#### 施策目的 2 2

「安定した労働環境が整っているまちになる」ために、障がい者・高年齢者等従来からの雇用支援に加えて、女性の雇用環境改善について積極的に取り組むよう努めること。

#### 施策目的 2 3

「農産物を安定して提供できるまちになる」ために、新規就農者への支援とともに、新ブランドの創出及び六次産業化等への積極的な支援に努めること。

#### 施策目的 2 4

「多くの人を訪れたくなる個性と魅力のあるまちになる」ために、観光資源の特徴を生かした取り組みを市民とともに積極的に推進し、観光振興に努めること。





館林市総合計画審議会委員

会 長 山 崎 紀 夫

副会長 齋 藤 昇 司

副会長 長 柄 和 永

青 木 一 夫            中 嶋 直 一

泉 澤 信 哉            奈 良 与志則

牛久保 三 郎            仁 田 征 子

川 島 栄 子            野 田 俊 介

川 島 康 宏            野 村 和 利

北 脇 秀 敏            橋 本      徹

河 野 哲 雄            古 川 正 道

小 林 茂 代            古 屋 秀 樹

権 田 昌 弘            星      勝 正

斉 藤 貢 一            堀 越 一 孝

櫻 井 正 廣            松 田 光 正

三 條 秀 子            松 沼 記 代

島 田 信 夫            三 田 英 彦

鈴 木 幸 子            三 宅 正 俊

鈴 木 義 明            茂 木 正 美

高 橋 次 郎            森      静 子

角 田 好 二            (50音順)